

□ 要請番号 (JL03020A36)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ミャンマー	A241 コンピュータ技術		個別	交替 3代目	2年	・ 2020/2 ・ 2020/3 ・ 2021/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育省

2) 配属機関名 (日本語)

情報通信技術研修センター(ICTTI)

3) 任地 (ヤンゴン市) JICA事務所の所在地 (ヤンゴン市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (徒歩 で 約 0.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先(略称ICTTI)は産業界への即戦力人材の供給を目的とし、情報通信技術研究所(ICTRC)の下部機関として2006年に設立された。JICAは同年から2011年にかけて「ソフトウェア及びネットワーク技術者育成プロジェクト」を実施し、機材供与、講師養成、カリキュラムの整備などを支援している。ソフトウェア工学、ネットワーク工学各々の分野について半期(23週)および短期(3~8週)のコースを開講し、これまでに3,000名以上を輩出している。入学にはICT分野の大学卒業資格と業務経験が必要。運営予算はICTRC全体で約25万米ドル/年。http://www.ictresearch.edu.mm/

【要請概要】

1) 要請理由・背景

上述の技術協力プロジェクトを通じ、配属先には長期2種、短期8種の研修コースが整備されているが、教材等の更新が必ずしも十分に行われておらず、実際に現場で使われる技術との差が開きつつある。隊員には、実際の産業現場で必要となる知識・技能を教官および学生と共有し、ひいてはミャンマーにおけるICT産業の発展に寄与することが期待されている。前任者は主にソフトウェア工学分野(PHP, Python, プロジェクト工数管理など)を担当したが、今回はネットワーク工学分野での活動が想定されている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

1.大規模ネットワークの管理技法についての講義実施、教材整備等を教官と共に実施する(全ての分野を網羅する必要はなく、ボランティアの知識経験に応じて配属先と協議して定める)。

- ・ネットワークセキュリティ技術一般(Firewall, VPNなど)
- ・ネットワーク仮想化技術(SDNなど)
- ・ハードウェア仮想化技術(VMwareなど)

2.配属先教官等と共に民間企業との協力関係を強化し、研修内容をより実践的なものとするを目指す。

※生活・業務共に日常会話はミャンマー語で行われるが、教材は英語が中心となる。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

学内実習環境一式(有線LAN、無線LAN、PC多数、Linuxサーバ、Cisco社製ルータ・スイッチなど)

4) 配属先同僚及び活動対象者

教授:40代女性、博士号(IT)。

教官(准教授、講師、助講師、準講師など 計20名):30代~40代、博士号・修士号保持者。

学生:20代が中心だが、30代、40代の場合もあり。ICT系大学卒で実務経験あり。

5) 活動使用言語

ミャンマー語

6) 生活使用言語

ミャンマー語

7) 選考指定言語

英語(レベル:B)

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（実務経験）5年以上 備考：実践的な知識・経験が必要

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯モンスーン気候） 気温：（17..5～37.0℃ [電気]：（安定）
位）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水道]：（安定）

【特記事項】

任国の査証手続きにより、他の国の同じ隊次より赴任時期が遅れる。